

## 件名 : WMS 風向モニタ背景に地図表示が出ない現象について

恵比寿システム株式会社 発行日 : 2018 年 10 月 12 日

### 1. 概要

気象観測 Web ロガー“WMS”（以降 WMS と呼称）のモニタ画面、風向矢印表示部の背景は GoogleMap 表示が可能でしたが、ここ最近表示できなくなりました。以下に対応方法を示します。

### 2. 対応の可否

いままで、モニタ画面、風向矢印表示部の背景に GoogleMaps 表示が利用可能でしたが、GoogleMaps 利用規約変更に伴い本機能の対応を終了します。

### 3. 対応方法

WMS には風向背景に GoogleMaps 表示と、自ら用意した画像ファイルを読み込み背景とする機能が用意されています。今後は、背景画像、地図画像をご用意いただき、そのファイルを背景としてご利用くださるようお願い申し上げます。（背景なし“白”も利用可能です。）

### 4. 実施方法

以下手順で用意、反映させます。

4.1 変更したい背景画像を用意します。（360 x 160 ピクセル、種別 : PNG, JPG, GIF です。）

以前に背景を入力したことが無ければ、白背景の画像になります。

※マニュアル 10-2-1.アプリケーション、任意の画像を有効にするにはの項目を参照してください。

#### 【TIPS】

画像キャプチャー、修正は Windows OS 標準搭載の Windows アクセサリーを用いることで加工できます。

1. キャプチャーツール : Shipingtool
2. 加工ツール : ペイント

#### 4.2 設定方法

WMS にブラウザでログインし、「設定」 - 「アプリケーション」を開きます。

各設定項目を下記数値に設定します。

機器設置座標(緯度) : 0

機器設置座標(経度) : 0

機器設置座標(ズーム) : 21

### 4.3 背景画像を変更

機器設置画像：「ファイルを選択」より、上記 4.1 項で用意したファイルを読み込ませます。

読み込ませない場合、背景画像は白色になります。

### 4.4 変更内容の書き込み

「設定」を押下し変更内容を確定します。

### 4.5 確認

実施後モニタ画面を確認しても、いままで表示していたブラウザ内一時メモリ（キャッシュ）に以前の画像が残っているため、新しく読みこませた画像は、長時間反映されません。

強制的に反映させるためにブラウザでモニタ画面を表示した状態で「CTRL」+「f 5」を数回連打、または「Shift」+「f 5」を数回連打することで強制的にキャッシュをクリアすることができます。

① 0 に設定します。

② 0 に設定します。

③ 21 に設定します。

④ 使用する風向用背景画像ファイルを選択します。以前に背景を選択していない場合白背景になります。

⑤ 「設定」を押下します。

例：白背景（ファイルを選択しなかったときに）モニタ画面例

設置場所の気象情報(北海道札幌市中央区)

最新更新日時: 2018年10月01日 月曜日 17時08分

▼観測地点	▼測定要素	▼観測値						
風向	気温	25.3 °C						
風速	今日の最高気温	25.5 °C						
最大瞬間風速	今日の最高気温(記録)	16:54 hh:mm						
▼観測・メッセージ	今日の最低気温	24.6 °C						
▼連続雨量	今日の最低気温(記録)	12:13 hh:mm						
日	湿度	54 %						
雨量(mm)	降雨強度	0.0 mm/h						
	10分間降水量	0.0 mm						
	1時間降水量	0.0 mm						
	3時間降水量	0.0 mm						
	気圧	988.0 hPa						
	3時間前気圧	986.7 hPa						
	▼連続雨量							
日	25(木)	26(金)	27(土)	28(日)	29(月)	30(火)	1(水)	連続雨量
雨量(mm)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

以上